

柏市史編さん刊行計画 の進捗確認及び 今後の課題等について

平成30年度第1回
柏市史編さん委員会資料
平成30年6月26日（火）
午後3時より

柏市教育委員会 文化課

- 計画上課題となっている(仮称)柏市史(沼南町史通史編)については、五次総が目指す将来像や本委員会におけるこれまでの検討、変化しつつある地域の実情等を踏まえ、「専門書」から、「多くの市民にとって、より手に取りやすく・読みやすく、まちづくりに活用しやすいもの」を**従来以上により強く意識**し、検討を進める。
- 「**手賀沼**」がその切り口として最有力候補。
- 市民が興味を持ちやすいテーマを厳選する等、事業規模自体の**抜本的なコンパクト化**を図りつつ、**外部資金活用**の可能性も踏まえ、事業プロポジションを整えていく。

1. 柏市史編さん刊行計画 (直近の進捗を反映)

平成29年8月2日柏市史編さん委員会より承認

	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29年度				30年度				31年度				32年度				33								
													1期	2期	3期	4期	1期	2期	3期	4期	1期	2期	3期	4期	1期	2期	3期	4期									
柏市史(沼南町史近代史料)			刊行																																		
柏市史(沼南町史金石文Ⅲ)					刊行																																
柏市史研究創刊号							刊行																														
柏市史研究第2号										刊行																											
柏市史(古代・中世文献史料)	検討会議 (当初刊行予定年度:H20年度)					執筆・編集会議					校正・編集会議	6月刊行																									
現在進行中(2件)																																					
柏市史(原始・古代・中世考古資料)	検討会議 (当初刊行予定年度:H20年度)					執筆及び、具体内容に関する編集会議							執筆・編集等	編集・原稿確認	※予算措置(補正予算、予算繰越明許費の設定) 印刷業者選定・契約	校正(1~4校)印刷	12月刊行予定	公表・頒布開始																			
(仮称)柏市史(沼南町史通史編)					(当初刊行予定年度)							掲載内容検討会議	執筆者会議(古代中世のみ)	平成30年度に、『沼南通史』の刊行作業を再開できるよう、検討会議等の費用に係る予算を要求する。 → 検討会議予算確保					検討会議(掲載内容・項目について)			(調査・)執筆依頼・執筆				編集				印刷・製本・刊行							

2. 柏市史（原始・古代・中世考古資料）

進捗報告と今後のスケジュール（予定）

- ・ 5月11日：第一校原稿データ入稿
- ・ 6月21日：第一校カンブUP
事務局から各執筆者へ原稿配送
→各執筆者は修正指示を事務局へ順次返送
- ・ 7月 2日：柏市史考古資料編集会議（全体調整）
- ・ 7月下 旬：第一校修正指示〆切り
～以降、校正を第4校まで実施～
- ・ 11月13日：校了
- ・ 12月下 旬：納品
- ・ 1月以 降：一般頒布・報道対応・関係機関への送付等

沼南通史の 今後の方向性に関する これまでの検討整理 と提案

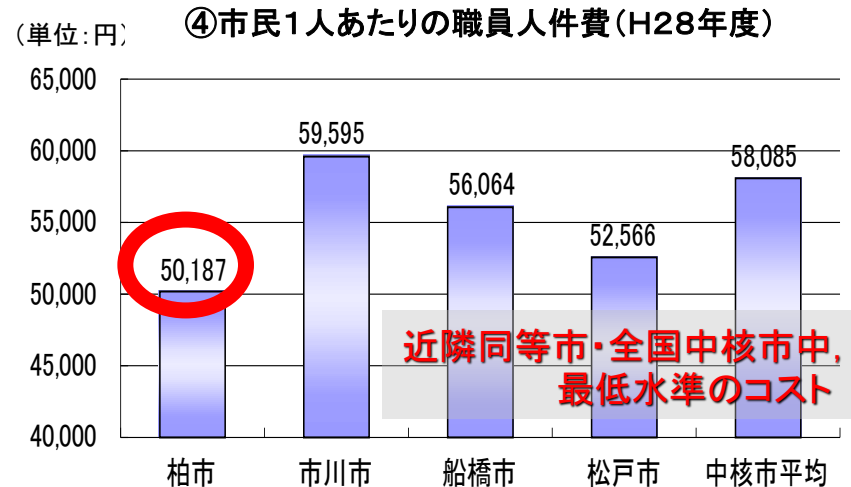
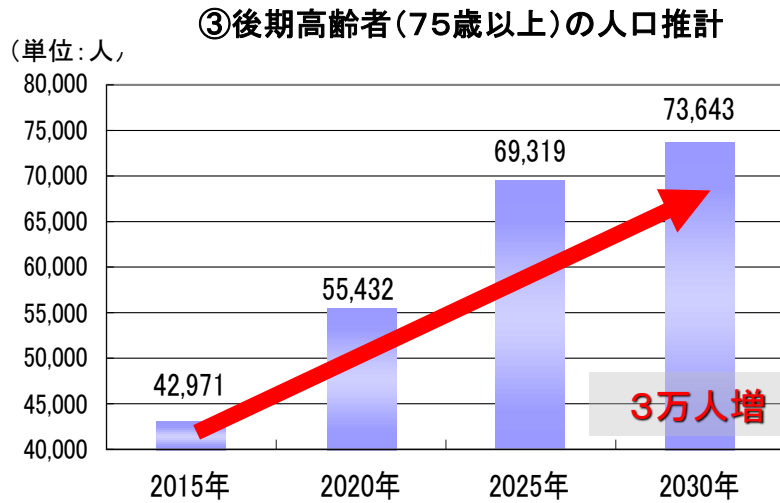
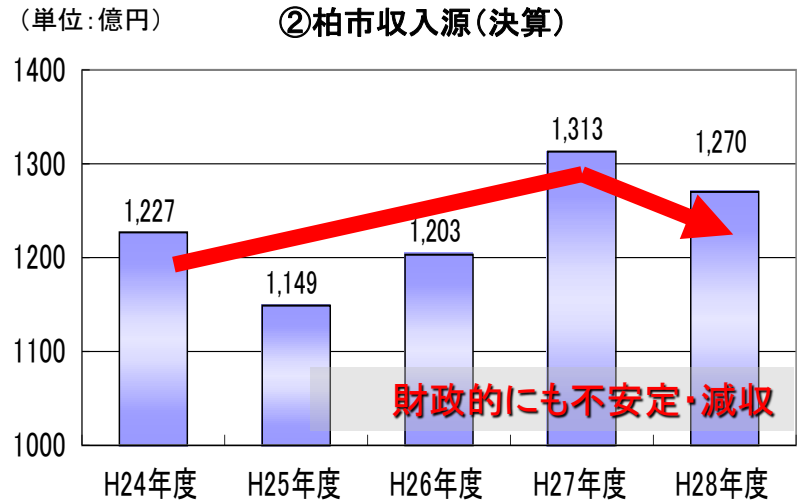
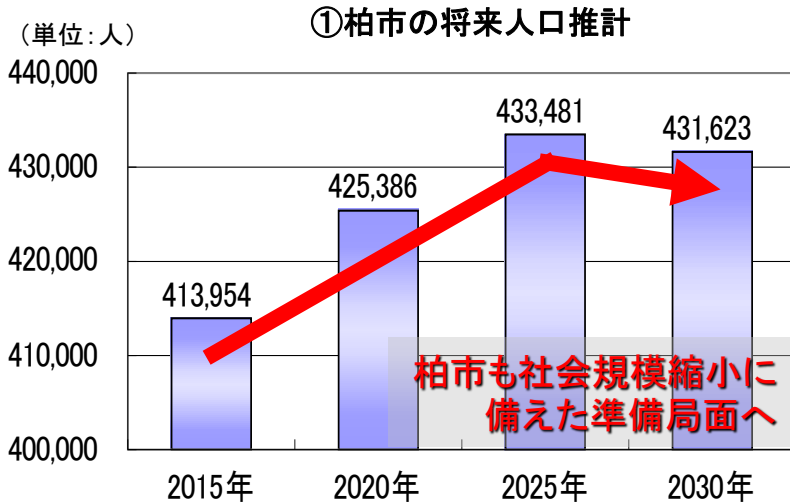
～「チーム市史編さん」として現状認識を共有し
それぞれの役割を担っていくために～

3. 沼南通史編さん事業の経緯

時期	内容
平成12年(2000)12月22日	通史編さん事業の一応の終結により、旧柏市側での市史編さん委員会を解散。
平成17年(2005)3月28日	旧柏市と旧沼南町が合併。
平成17年(2005)5月20日	旧沼南町部分について編さん事業が継続中のため、柏市史編さん委員会復活。
以降、通史の基礎史料となる文献史料や考古資料、研究誌等の編さんを優先的に刊行。 また、市史編さん委員会において随時、沼南通史に関する議論・検討がなされる。	
平成27年(2015)7月27日	沼南通史編集会議開催
平成28年(2016)2月16日・ 4月 6日	同近代部会開催
平成28年(2016)5月 4日	同古代中世執筆者会議開催
平成28年(2016)5月23日	「柏市史編さんの基本的な考え方ー市史編さん基本方針ー」にて、「旧沼南地区の通史の完成」が市史刊行の柱の一つとして示される。
平成28年(2016)6月28日	同部会・執筆者会議開催の延期決定、通知(H28年度事業予算未決のため)
平成29年(2017)3月30日	同部会・執筆者会議開催の延期決定、通知(H29年度事業予算未決のため)
平成30年度(2018)	会議費についてのみ予算措置がなされる。 年度内に2回程度、沼南通史検討部会開催を予定。

なぜ予算措置が困難か？何を求められているのか？

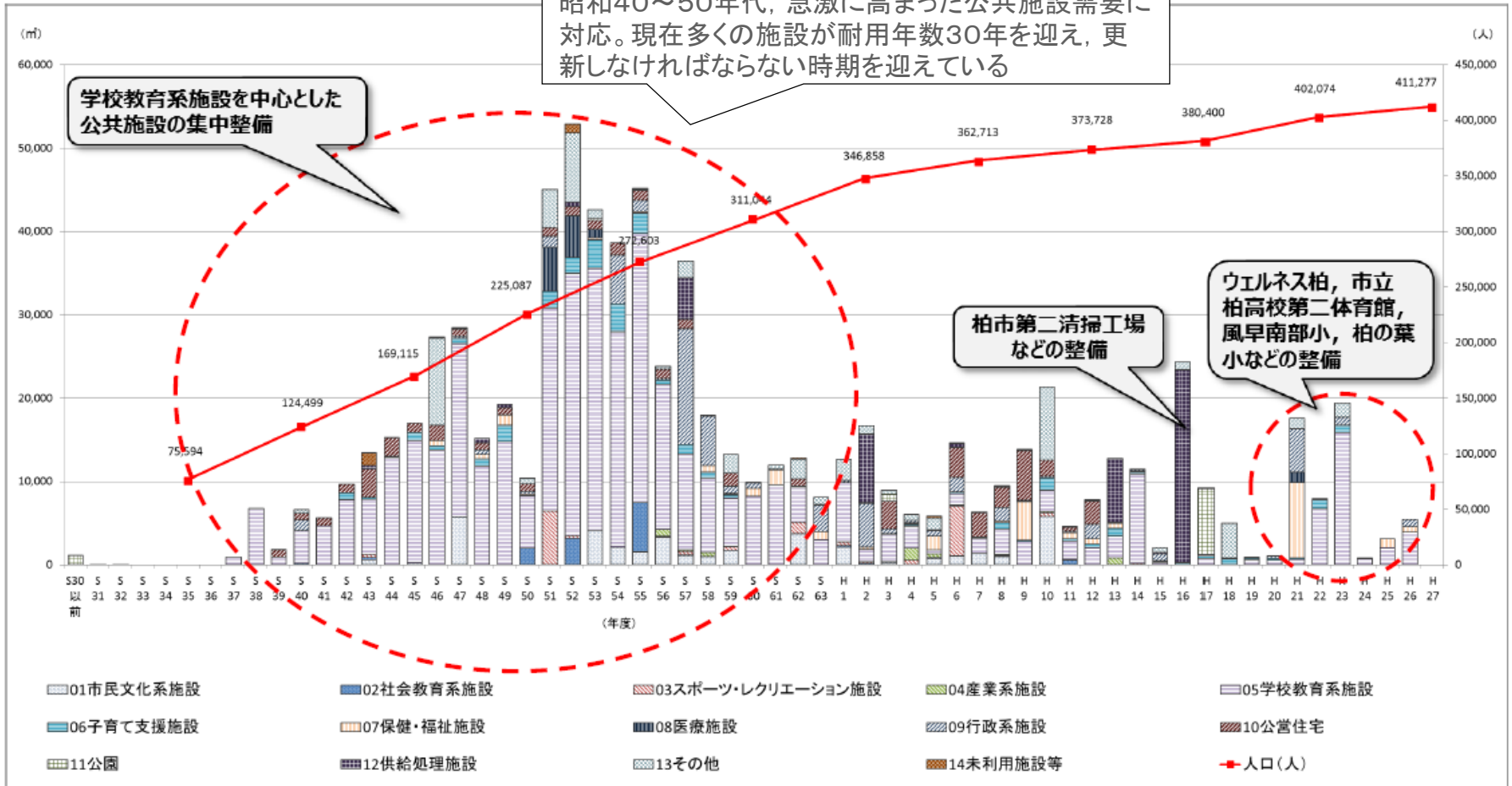
4. 柏市を取り巻く社会環境の変化



・医療や福祉等, 社会保障を中心に急増する行政サービス
・厳しさが増す財政状況において, 人件費等の行政コスト圧縮で対応中

4. 柏市を取り巻く社会環境の変化

⑤ 公共施設の更新時期を迎えている現状



・耐用年数を迎えた数多くの公共施設の耐震化・超寿命化事業も最重要課題

出典：柏市公共施設等総合管理計画「基本方針編」

市史編さんに限らずあらゆる事業が
 これまでにないほど厳しい市民評価・監視をなされている

課題1：厳しい財政事情

課題2：対象エリアが限定的

(旧沼南町域の人口ベース12.6%※

=87%以上の市民は“自分ごと”としてとらえづらい?)

課題3：活用する人や方法，機会が限定的

課題4：投資効果の明確化(市民に何を約束するか?)

課題5：合併後13年以上経過してもなお取り組むべき事業の有効性・妥当性

課題6：柏市第五次総合計画における相対的な位置づけが低い

6. 市史編さんの目的

柏市史編さんの基本的な考え方 —市史編さん基本方針— (抜粋)

平成28年5月23日決定

●1 策定の趣旨

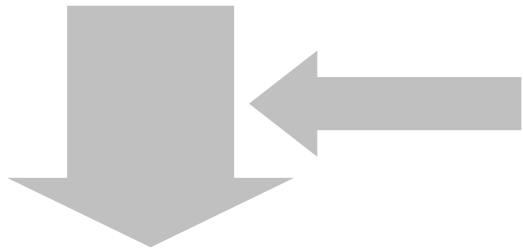
この基本方針は、...**柏市第五次総合計画の実現**に向け、...策定するものである。

●2 市史編さんの定義

...(2) 収集した歴史資料は...**よりよい「まちづくり」の基本資料**として保存管理し、活用...

●5 市史編さん事業の基本方針

...(8) 歴史資料は...**「まちづくり」にも活用**すべきことを踏まえ、...



柏市第五次総合計画
～目指す将来像設定に当たっての基本的な考え方より～
「持続可能なまちをつくる」

目的: 市民による持続可能な**まちづくり**

→手段(戦略): 多様な地域資源を活かす ～五次総の「まちづくりの基本的な目標(重点目標)」より～

→手段(戦術): 史的資産の収集・保存・編さん・活用

市民や地域が“まちづくり”に活用できるものを提供

7. 本委員会での議論まとめ

～これまでの柏市史編さん委員会での議論・検討より～

No	委員会	沼南通史に関する具体意見
1	H21年度 1回目	・地域の活性化を図るためにも、自分の住んでいる地域がどんなところか知ってもらうことは重要。
2	H22年度 2回目	・市史編さん事業というのは時代の変化、市民の要望に応じて、市史の刊行を行ったり、また、さまざまな事業があって好評を得ているということ。
3	H21年度 1回目	・保存・公開がきちんと出来ていて、史料集・研究誌があれば、通史はいらないのではないかなと思う。…地元と一緒に積み重なっていくようにすれば、通史は必要ないと思う。

沼南通史に期待する要素
(1) 主役は市民と地域

4	H18年度 2回目	・通史は写真図版などを多用した簡単なもので良いと思います。
5	H28年度 1回目	・図版や写真を多めに掲載し、分りやすく作りたい。
6	H28年度 1回目	・論文調にならない。ルビを多用する。
7	H28年度 1回目	・手にとってもらえるものをつくりたいと考えている。
8	H27年度 1回目	・きっちりとしたものではなく、茨城県境町のように図説としたり、新書で刊行するという方法もある。
9	H27年度 1回目	・ハードカバー的なものではない方が学校でも使えるし、広く読んでもらえると思う。

(2) 市民に理解・浸透しやすい内容

10	H27年度 1回目	・刊行するに当たり、その目的と対象を明確にした方がよい。
11	H18年度 2回目	・収集した古文書史料を将来に伝えていくことはきわめて重要です。
12	H20年度 2回目	・今までの柏市史は本を刊行していく事が大事でその後のフォローがなかった。

(3) 誰に、どう伝えていきたいかという戦略性

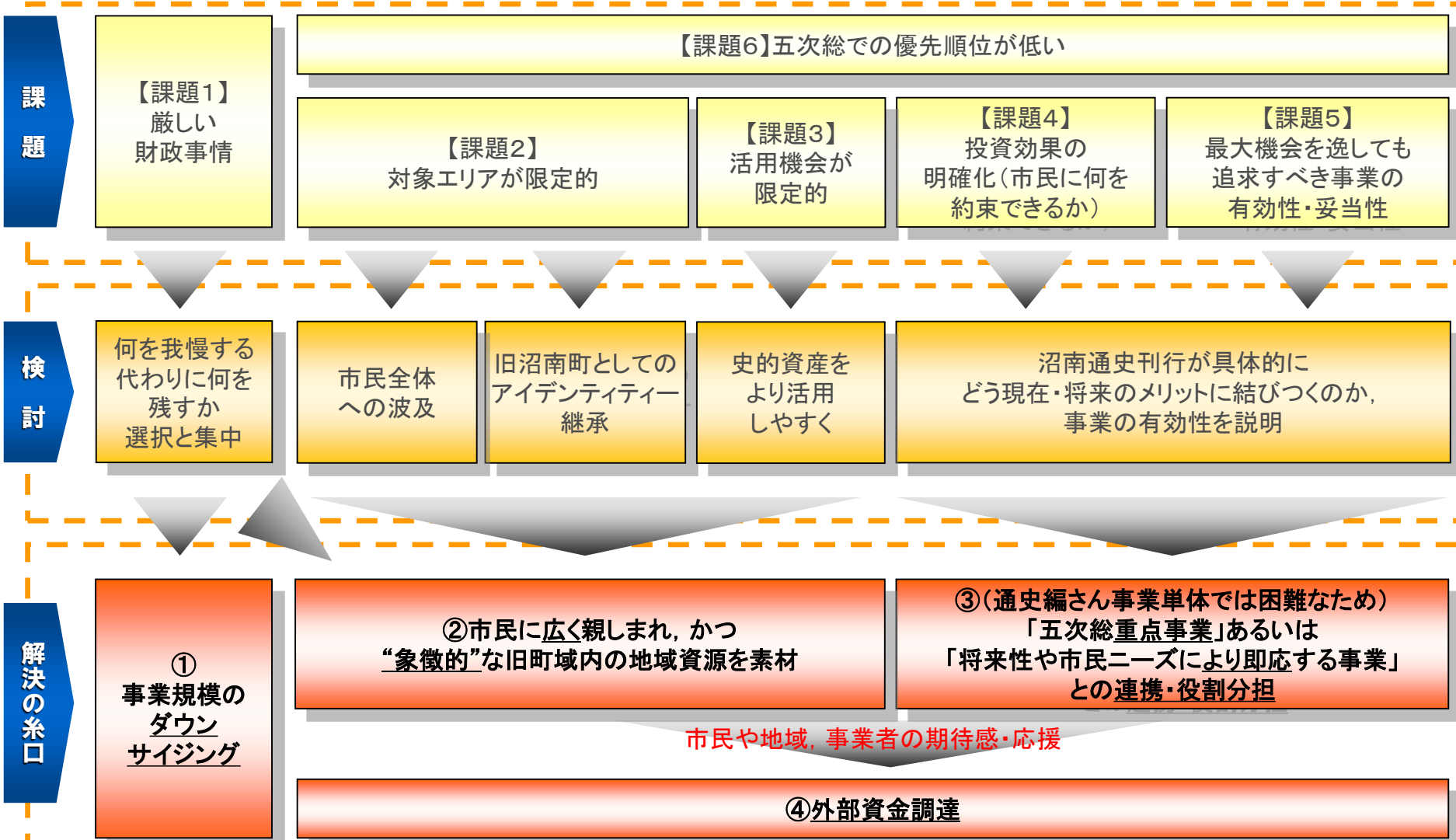
13	H27年度 1回目	・本当に旧柏市民にも読んでもらえるのか。
14	H27年度 1回目	・過去の沼南にこだわる必要はないと考える。もう一度この本の目的を考え直したほうが良い本ができると思う。
15	H27年度 1回目	・手賀沼関係や小金牧関係のような旧面市町にまたがる内容もあるので問題ないのではないかな。ビジュアル的な図説を作れば、刊行計画の上ではもう1冊作ることはなく一応の完結を見ることになる。
16	H27年度 2回目	・沼南という名称を入れるとあまり売れ行きが良くなくなるのではないかな。
17	H22年度 2回目	・よく柏市では「柏に歴史がない」といいますが、これもイメージの問題であって、実は柏にも脈々とした歴史があるわけです。そういうことで、イメージ化というんですか、ピラミッド的な象徴的なイメージを築いていくのも編さん委員会の仕事なんじゃないかなと思います。

(4) (旧柏市域も含めた)市民全体に訴求する切り口やテーマの設定

沼南通史の方向性
より多くの市民に浸透・活用される史的情報の継承

従前より市民目線を主眼としてとらえ検討

8. 課題解決の糸口



今、旧町域で市民の高い関心と期待を集める事業とは...？

9. 手賀沼アグリビジネスパーク事業 【五次総重点事業】 11

手賀沼及びその周辺の多様な地域資産を活用した地域活性化事業

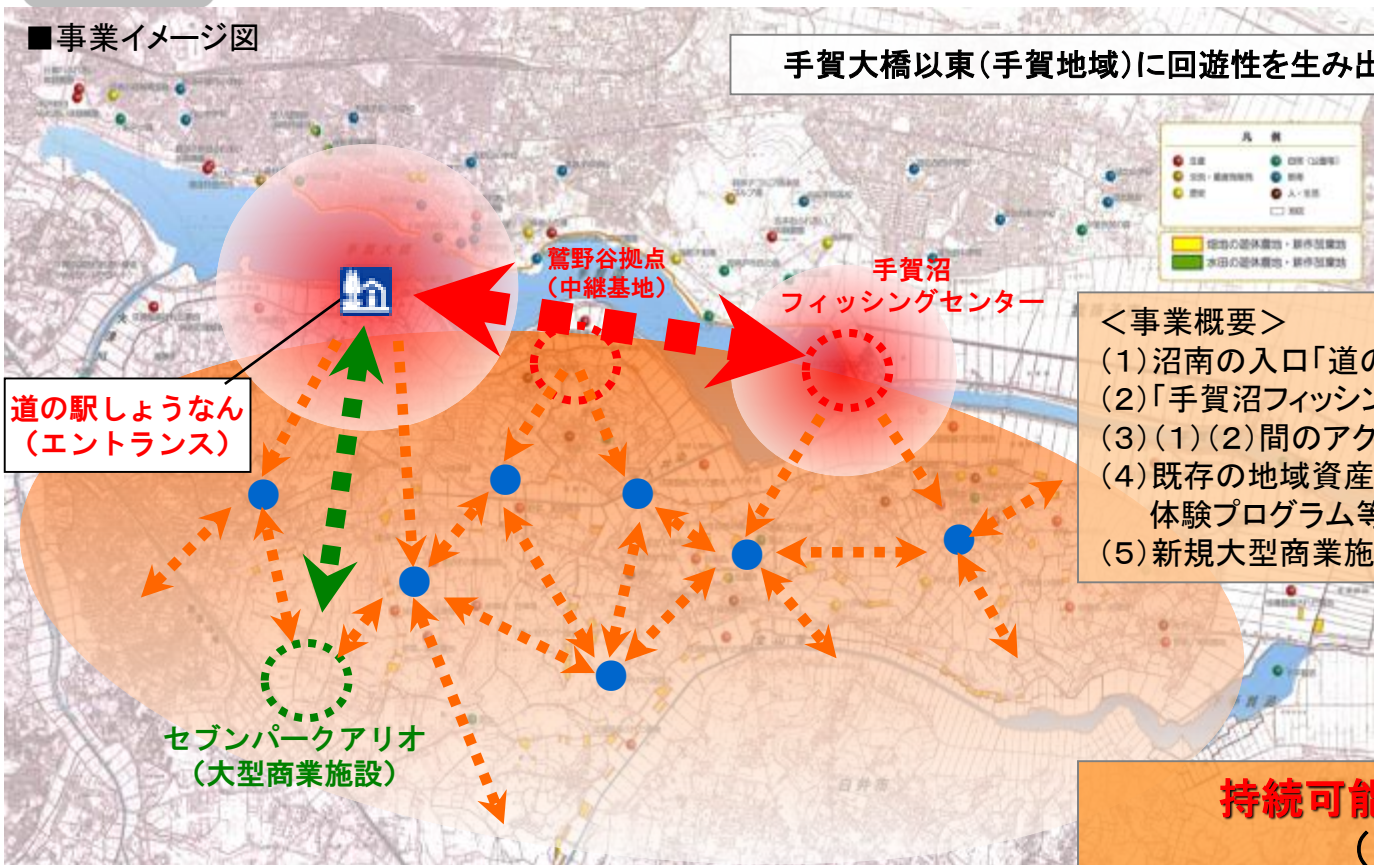
地域課題

- ・交通や下水道, 医療等, 生活利便性が弱い
- ・手賀の杜等を除く多くの地域で, 人口減少・高齢化が進展
- ・主産業であった農業の衰退・後継者不足
- ・農業以外の産業も目立った進展が見込みづらい
- ・耕作放棄地の増加, 自然環境の悪化
- ・道の駅しょうなんは地域の代表拠点だが, 地域全体への活力感・波及力は限定的 等

肝心の地域の担い手・歴史の語り部がいなくなる?!

■事業イメージ図

手賀大橋以東(手賀地域)に回遊性を生み出し, 人や経済の流れを強化・創造



<事業概要>

- (1) 沼南の入口「道の駅しょうなん」の機能強化
- (2) 「手賀沼フィッシングセンター」の機能強化
- (3) (1)(2)間のアクセス確保(ネットワークの背骨)
- (4) 既存の地域資産(自然・文化・歴史・スポーツ・レジャー・体験プログラム等)の魅力強化とネットワーク化
- (5) 新規大型商業施設との連携

持続可能なまち・地域の形成
(自立性強化)

10. まちづくりで期待される役割

	(1) 沼南の入口「道の駅しょうなん」の機能強化	(2) 「手賀沼フィッシングセンター」の機能強化	(3) (1)(2)間のアクセス確保	(4) 既存の地域資産の魅力強化とネットワーク化	(5) 新規大型商業施設との連携
行政の取り組み	● H31年度:再整備完成予定	● 手賀沼フィッシングセンターのリニューアル	● 遊覧船・シャトルバスの試行的運行 ● 中継ポイントとして鷺野谷に休憩所整備	● 鷺野谷・染谷邸長屋門の魅力発信 ● 香取鳥見神社の環境保全事業	● 店舗内に柏市PRコーナー、地域の魅力案内人を設置 ● サイクルポート設置(自転車レンタル)
	● 広域連携:我孫子市, 印西市, 県, 国を交えた手賀沼・手賀川活用推進協議会による情報や課題の共有 ● 国庫確保:地方創生交付金をH27年度より交付。内閣府より全国へ事例紹介。				
民間や地域の取り組み	● 隣接地に農家レストランオープン	● テナントとして事業者参入, BBQ・体験型イベント等のサービス開始	● サイクルポート設置(自転車レンタル)	● 眺望を活かしたカフェの新設 ● 体験ツアー(弘誓院写経体験等) ● フットパスツアー	● 地元広報スペース設置 ● 地域の交流拠点化(沼南まつり等)
	● 民間事業者をコアメンバーとする手賀沼アグリビジネスパーク事業推進協議会を運営。計画策定や地域密着型の各種イベント事業, 調査研究, 情報発信・広報, 行政提言等を実施。数年後の広域的な観光管理会社設立を目指し, 自走可能な組織・地域づくりを図る。				

地域の隅々にまで血液を行き渡らせ、更には市民全体への波及効果も期待されるようになるためには、主要拠点の機能強化・連携だけでなく、既存の地域資源を積極的に活用した面展開が不可欠。



歴史的アプローチによる個々の地域資産の『深掘り』とこれらをつなぐ『ストーリー化(ネットワーク化)』に期待

啓 発 性

通
史

沼南町のあゆみ
(合併記念誌)

歴史ガイドかしわ

沼南風土記・沼南風土記(2)

沼南町史(一)

この領域での通史
が候補として可能性
あり?

基
礎
史
料

◎文献史料(文字情報)

- ・史料目録①～⑨
- ・柏市史 古代中世文献史料
- ・沼南町史 近世史料①②
- ・柏市史(沼南町史 近代史料)
- ・沼南町史 史料集 金石文①～③

◎考古史料

- ・各種遺跡報告書
- (・柏市史考古資料)

◎研究誌

- ・町史研究①～⑦

- ・かしわの歴史
柏市史研究①②

専 門 性

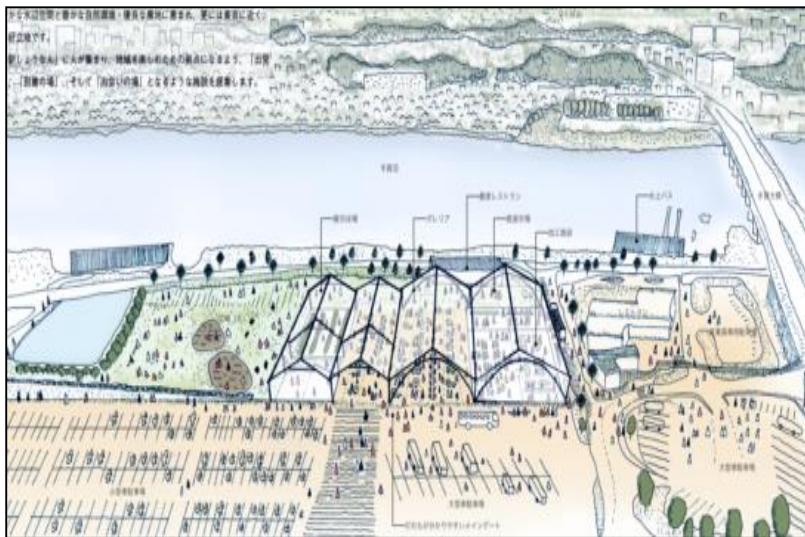
- 沼南通史編さん事業については様々なハンディがある中、これまでの検討や議論の上に、**更にもう一步踏み込んだ“何か”**を込めない限り、今後の予算化・事業化はより困難の一途を辿ると予想。
- 他分野他事業と同様、本事業についても**「市民第一」・「持続可能なまちづくりへの寄与」**という視点の再確認や、「様々な制約・条件の中で優先順位をつけ、**焦点を絞る**」戦略性等がより強く求められる時期に至ったと考えられる。
- その上で、仮説的テーマとして**「手賀沼」**周辺に特化した歴史の体系化は、実現可能性の高いものとして期待できる。
- (仮)沼南通史検討部会を通じてそのより具体的なプランを練り、次回本委員会での検証・承認を目指す。

【参考資料】

求められる“しょうなん”のために

～手賀沼アグリビジネスパーク事業～

(1) 沼南の入口「道の駅しょうなん」の機能強化



道の駅再整備（H31年度完成予定） イメージ図



施設内にとどまらない地域回遊性・アクセス手段を提供



(道の駅隣接地 H29年度)
野菜レストランSHONANオープン



手賀沼アグリ協議会

(2) 「手賀沼フィッシングセンター」の機能強化



エントランス改修・フェンス撤去により
開放的で入りやすい空間へ

OKUTEGA TOURISM

070-5599-6788

心を耕す休日。

2016.07.01
はじめまして、お手続時間です。

2016.07.26
※湖沼の鳥獣対策が完了しました。湖山の釣開合せ誠にありがとうございます。【ソナー・体験】8月6～7日 アウトドアグルメ&トウモロコシ収穫体験プラン

2016.07.04
Fisherman's Coffee Standが Openします！

2016.07.04
7月23日 Kingfisher Gardenが Openします！

Kingfisher Garden
BBQ
OUTDOOR B.B.Q. & CAFE

民間事業者による飲食・レンタサイクル（アクセス提供）
・体験プログラム等サービス開始

(3) (1) (2) 間のアクセス確保



遊覧船



シャトルバス

「ぐるっと!」手賀沼めぐり

遊覧船
水上からの沼の世界をご堪能! 遊覧船と体験プログラムがセット企画も盛りだくさん!

遊覧船
地元野菜の産地産地、中華レストラン、伝統野菜のオリジナルソフトクリームも!

手賀沼
手賀沼が一望できるカフェレストランが新設! 飲み会、ドングランも盛りだくさん!

無料シャトルバス
沼の入り口から手賀沼がより身近に!

レンタルサイクル
沼の縁からサイクリングはいかが?

春のフルベジツアーリズム

① 全国第5位!
「給のねぎ」丸がじりツアー
収穫体験したねぎを一本丸ごと炭火焼! 遊覧船、ねぎソフトクリーム・クッキー、給のねぎを味わい尽くすセットプランです。(別途料)

④ 実施日
3月18日(土)、19日(日)、20日(祝月)
9:30~13:30

⑤ 料金
大人: 3000円、小学生以下1800円
(乳幼児以下無料)

⑥ 各日定員28名(最少催行人数10名)

② 全国第1位!
手賀沼がホケルース
遊覧船に乗って給の「かぶ」を知り尽くす船旅。船内特別かぶガイド付き。かぶシュークリームを先着約50名様(各日)にプレゼント!

④ 実施日
3月25日(土)、26日(日)
10:00~(先着順)

⑤ 料金
遊覧船利用料のみ(別途)
大人: 400円、小学生以下200円

⑥ 遊覧船各日先着約50名

③ 産地直行!
「給のいちご」満喫ツアー
いちご狩り、給のいちごを使ったオリジナルスイーツを楽しむセットプランです! 完結の地元産いちごを満喫!

④ 実施日
3月29日(水) 13:00~15:15
4月1日(土)、2日(日) 12:50~15:00
※3月29日(水)が雨天の場合は4月1日(土)・2日(日)に順次7日間繰り替わります。

⑤ 料金
大人: 3300円、小学生以下2700円

⑥ 各日定員20名(最少催行人数10名)

申し込み先
(全フルベジツアー共通)
沼の駅事務所へ電話申込
※電話受付時間: 日9時~17時
04-7190-1131
※申込: 2日前の17:00まで

(4) 既存の地域資産の魅力強化とネットワーク化—個と個をつなげる—

レンタサイクルで行く！ ぐるっと！手賀沼史跡めぐり

☆レンタサイクル利用 特典！ + ☆専門家による史跡の解説 オリジナル教材付き！ + ☆先輩で探れた歴史や秘宝を伝へ、体験「職」の歴史を体感！ + 特別企画

●開催日時：11/12(日) 10:00~15:00頃
●料金(団体1人前)：1,400円 料金は別途お支払い
●集合：道の駅しよなんろびー
●のこる予定の史跡：手賀沼、石手郷歴史館、貝井の貝塚、北ノ舟古墳群、●申込方法：道の駅しよなんろびー受付にて
●定員：先着10名(最少参加人数あり)
●申込：10/20(日)まで受付可能(先着順) ※お申し込みの際は、お申し込みの住所を明記してください。
●お申し込みの住所：〒125-0001 千葉県市川市手賀沼1-1-1

特別「職」の歴史を体感！
ここでは食べられないお弁当
お弁当：石手郷の伝統お弁当、お米とお味噌、和歌山産の大豆、お肉、お魚、お野菜、お漬物の詰め合わせ、お漬物の詰め合わせ、お漬物の詰め合わせ

交通アクセス	集合場所	集合時間	集合場所
土井駅、新大塚駅からは、道の駅しよなんろびーまで徒歩10分(徒歩10分)のバス(1日1回)が運行されています。	道の駅しよなんろびー	10:00	道の駅しよなんろびー
		11:00	
		12:00	
		13:00	
		14:00	
		15:00	

【ご予約・お問い合わせ】
道の駅しよなんろびー
TEL: 04-7100-1131



食+伝統文化(写経)の体験ツアー



食+歴史の体験ツアー

teg anuma my foot path tour

手賀沼の奥座敷へようこそ

schedule 2016年6月4日(土)

本ツアーは、かしま市立大で1年間学んだ市民がプロデュースする初めての一般公開ツアーとなります。お申し込みは、お申し込みの住所を明記してください。当日は、広い空と爽やかな風、豊かな歴史と文化が薫る手賀沼の奥座敷にご招待致します。

主なルート：道の駅しよなんろびー～岩井の貝塚～谷津の田んぼ～星神社～土壘屋敷の長屋門～農業士の畑～雑木林～将門神社～手賀沼の遊歩道…約3時間、1万歩のフットパスルートになります。

日時：2016年6月4日(土) AM9:30-PM12:30 ※悪天の場合、中止
集合場所：道の駅しよなんろびー(千葉県市川市手賀沼1-1-1)
定員：先着20名 参加費：無料 申込方法：パレット箱 市民活動サポートコーナーへ電話、または直接お申し込みください。※詳細は裏面に記載
主催：柏市 企画・協力：柏観光プロダクション

お申し込みの住所：〒125-0001 千葉県市川市手賀沼1-1-1

手賀沼かかしづくり体験!

10/15(日) 雨天実施

江戸の高人に大流行!
THE 手賀沼ブランド?
成田線名物!
「カラス部隊」ってなんだ!?
手賀沼のむかしの様子を学んで、その姿を「かかし」で再現しようリアルかかしプロジェクト!
ただいま参加者募集中!!

スケジュール(予定)

10:00	現地集合・受付
10:30	手賀沼のむかしの様子を学ぼう!
11:00	作戦会議!!
12:00	昼食
13:00	かかしづくり体験
15:00	かかし発表!!
16:30	解散

募集要項

- 対象年齢：小学生1年生～6年生
- 参加費：200円(お弁当とお土産代別)
- 会場：キングアイシーガーデン(柏市南1手賀沼ファンタジーセンター)
- 参加費：2,000円(9/20日現在、お申し込みが完了したお申し込み者ごとの)
- 申込期限：10/12(日)まで
- お問い合わせ：電話・メール
- お申し込み：ホームページよりお申し込みください。

主催：手賀沼ファンタジーセンター 企画・協力：柏観光プロダクション

手賀沼の畔で叶う大人女子の休日スタイル/ バードウォッチングと アウトドアランチ&カフェ を楽しむ休日 女子限定

「Bird Lover」

11/12 11/19 12/2 12/7

1/4 1/11 2/4 2/18 3/4 3/11

予約：手賀沼ファンタジーセンター
http://www.akiba-tourism.jp

お問い合わせ：手賀沼ファンタジーセンター

フットパス(自然や古い街並みの散策)ツアー
(岩井貝塚・土壘屋敷の長屋門・将門神社等)

農村文化+自然+食の体験ツアー

(5) 新規大型商業施設との連携



施設内に地元PRコーナー・観光コンシェルジュを設置



地域の魅力・情報発信機会を提供



施設内にとどまらない地域回遊性・アクセス手段を提供



沼南まつり等、地域の交流拠点へ

